

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	伊豆の国市
取組の名称	市民の野菜摂取促進を目指したキャッチフレーズの募集
実施時期	令和6年6月1日～6月30日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒
取組内容	当市は、今年度の食育のテーマを「野菜摂取の促進」として取り組んでいます。市民からキャッチフレーズを募集し、伊豆の国市オリジナルの野菜摂取増加に向けて標語を作成し、市民に周知をしていくことで、野菜の持つ栄養素の役割と野菜摂取の大切さを理解し、野菜の摂取量が増加することで健康の保持増進を目指します。 また、食育月間の期間に合わせて行うことで、毎日の食事に関心を持ち家族みんなで野菜の摂取量の増加を目指しました。 市民への周知として、広報紙や市のホームページへの掲載の他、市配信メールや公式 LINE による周知を行いました。また、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界遺産に登録されている韮山反射炉を築造し、日本の近代化に寄与した当市ゆかりの人物である江川太郎左衛門英龍（坦庵）公は、日本で初めてパンを焼いたことでも有名です。坦庵公をモチーフとしたキャッチフレーズ募集のポスターを作成し、小中学校や図書館に配布しました。 抽選は、9月に地域の健康づくりに取り組んでいる保健委員や市内食育連携の会議に参加している職員で審査し、選ばれたキャッチフレーズは10月に開催される市民ふれあい広場の中で表彰式と併せて披露する予定です。その後、このキャッチフレーズを用いて、市民に野菜摂取促進を呼びかけていきます。 申し込み件数 132 件

